第５回戦術委員会確認／2015.3.16

2015 春季生活闘争
第５回戦術委員会　確認事項

連合は、本日 2015 春季生活闘争の第５回戦術委員会を開催し、ヤマ場に向けた交渉状況を把握し、今後の交渉に臨む基本態度を以下のとおり確認した。

１．３月 18 日のヤマ場を控え、中核組合の交渉が最終局面を迎えようとしている。これまでの交渉で経営側は、先行きが不透明であることや、賃上げによる中長期的なコスト負担の影響を強く主張しており、交渉は難航している。

２．われわれは、賃上げを起点とした「デフレ脱却」と「経済の好循環実現」をめざし、今こそ労使が社会的な役割を果たすべき時であることを繰り返し主張する。同時に物価上昇局面での確実な賃金引き上げと格差是正を実現しなければならない。昨年実績からの前進をはかり、賃上げの流れを確かなものとするために交渉での追い上げをはかる。

３．構成組織は、回答内容について速やかに連合に報告するものとする。連合は、ヤマ場における回答内容の把握に努め、交渉結果の波及をめざす取り組みを強化していく。

○　当面の日程（回答集計・プレス発表）

３月 18 日　最大のヤマ場　回答速報発信　（中核組合を中心）
３月 20 日　第１回　回答集計結果発表　（先行組合を中心）
３月 26 日　第２回　回答集計結果発表　（中堅組合を中心）
４月　２日　第３回　回答集計結果発表　（３月末状況）

（１）機関会議

2015年３月 20日　2015春季生活闘争第１回全体書記長・事務局長会議

（２）諸行動

2015年（通年）　非正規で働く組合員・組合リーダーの交流集会
４月　２日　2015春季生活闘争・共闘推進集会

以　上